

緑の風 NEWS



JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2024年9月16日 No.28

中国平頂山事件から92年

平頂山事件とは？

1932年9月16日に発生した、旧日本軍による大量虐殺事件です。

中国東北部撫順市近郊において、日本側が管理する炭鉱が襲撃され日本人5人が殺害されたことについて、侵入経路上にあった平頂山地区の住民に対し「『匪賊』の通過を知らず通報しないのは平頂山住民が匪賊に通じているからだ」として、報復のために無抵抗の住民3000人余を虐殺しました。

旧日本軍は、住民を一カ所に集めて機銃掃射した後、遺体を焼き払い、崖を爆破して遺体を埋め、隠蔽したとされています。

今も無実の一般市民が犠牲となっている

世界に目を向けると、2022年2月のウクライナ侵攻から2年6ヶ月以上、さらに2023年10月より続いているイスラム軍とイスラム組織ハマスによる戦闘は間もなく1年が経過します。どちらも収束のめどは立っておらず、長期化は避けられない状況です。

これらの戦闘で犠牲になっているのは無実の一般市民であり、特に子どもの命が奪われ続けています。日本においても戦争体制につながりかねない動きが着実に強化・推進されており、過去の過ちを繰り返そうとしています。

JR東労組は、あらゆるテロと戦争政策に断固反対します！

平和な社会の実現に向けて行動しよう！